

「バスケットボール DAY」 参加選手

竹内 公輔 選手 広島ドラゴンフライズ(NBL)所属・日本代表

1985年1月29日生まれ 206cm/98kg

2007年に双子の譲次選手と史上初の双子でのルーキーオブザイヤーを獲得。入団から7年間で優勝経験3回、リーグベスト5を4回、ブロックショット1位を4回、リバウンド1回と突出した成績を残し、これからの日本バスケット界を背負う逸材。今季からNBLに参入する広島ドラゴンフライズに移籍し、チームのエースとしてチーム創設一年目での優勝を目指す。

石崎 巧 選手 元ドイツリーグMHPリーゼン・ルートヴィヒスブルク・日本代表

1984年7月6日生まれ 188cm/85kg

東芝ブレイブサンダース(当時JBL・現東芝ブレイブサンダース神奈川)を退団した後、島根スサノオマジック(bjリーグ)を経て、日本人で初めてドイツ一部リーグでプレーするパイオニア。日本では珍しい長身のポイントガードとして現在の日本代表をまとめる。攻撃的なポイントガードとして常に得点を狙い、特にクイックモーションの3Pシュートを得意とする。

蒲谷 正之 選手 横浜ビー・コルセアーズ(bjリーグ)所属

1982年7月2日生まれ 183cm/80kg

三菱電機メルコドルフィンズ(JBL)、富山グラウジーズ(bjリーグ)、三菱ダイヤモンドドルフィンズ(JBL)を経て、2011年から横浜ビー・コルセアーズ。ポジションはシューティングガード。ドライブイン、ジャンプシュート、3ポイントシュートと多彩なオフェンスで得点を量産する横浜ビー・コルセアーズのオフェンスの要。2012-13シーズンのファイナルでは5本中5本の3ポイントシュートを沈め、35得点の活躍でチームを優勝に導き、自身もプレイオフ MVP に輝いた。シューターでありながらアシストにも定評のある、bjリーグを代表する選手の一人。

竹内 譲次 選手 日立サンロッカーズ東京(NBL)所属・日本代表

1985年1月29日生まれ 207cm/98kg

双子の兄、竹内公輔選手と史上初のルーキーオブザイヤーをW受賞して以降、優勝経験はないものの、7年間でベスト5を6回、ブロックショット1回、リバウンド1回を獲得。日本代表にも必ず召集され、インサイドだけではなくアウトサイドのプレーも得意とし、中外でチームを支えるビッグマン。

太田 敦也 選手 浜松・東三河フェニックス(bjリーグ)・日本代表

1984年6月4日生まれ 206cm/112kg

オーエスジーを経て、bjリーグ浜松・東三河フェニックス

日本代表にも選出されるなど名実共に日本トップクラスのセンタープレイヤー。206cmの日本人最長身の高さはもちろんのこと、外国籍選手に当たり負けしないパワーも兼ね揃えている。鉄壁のディフェンスのみならずオフェンス力にも磨きをかけ、今や攻守において浜松・東三河フェニックスの要となる選手。2011-2012シーズンにはベスト5に選出され、bjリーグ日本人最多リバウンドの記録を持つ。